



**当法人の概要と活動の紹介
&
スポーツを通じた地域活性化について**

NPO法人 トップス広島

2022年12月2日

● トップス広島 加盟チーム



● トップス広島の沿革

- ✓ 2000年4月14日 「広島トップススポーツクラブネットワーク」発足（当時は5チームで発足）
- ✓ 2004年2月18日 NPO法人化
- ✓ 2009年 広島東洋カープが加入し（野球憲章との兼ね合いから遅れ）9チームへ
- ✓ 2020年4月、広島ドラゴンフライズが11年ぶりに加盟し、9競技10チームへ
- ✓ 2022年6月、プロ自転車ロードレースチームのヴィクトワール広島が加盟し、10競技11チーム
- ✓ また、2022年4月で設立22年目を迎えました。

● トップス広島の目的

- ✓ 多くの方々へ、様々なスポーツに接する機会を提供し、
- ✓ スポーツを「**する人・みる人・支えている人**」と感動を分かち合い、
- ✓ **すべての人々が「スポーツって素晴らしい！楽しい！」ことを実感いただく**

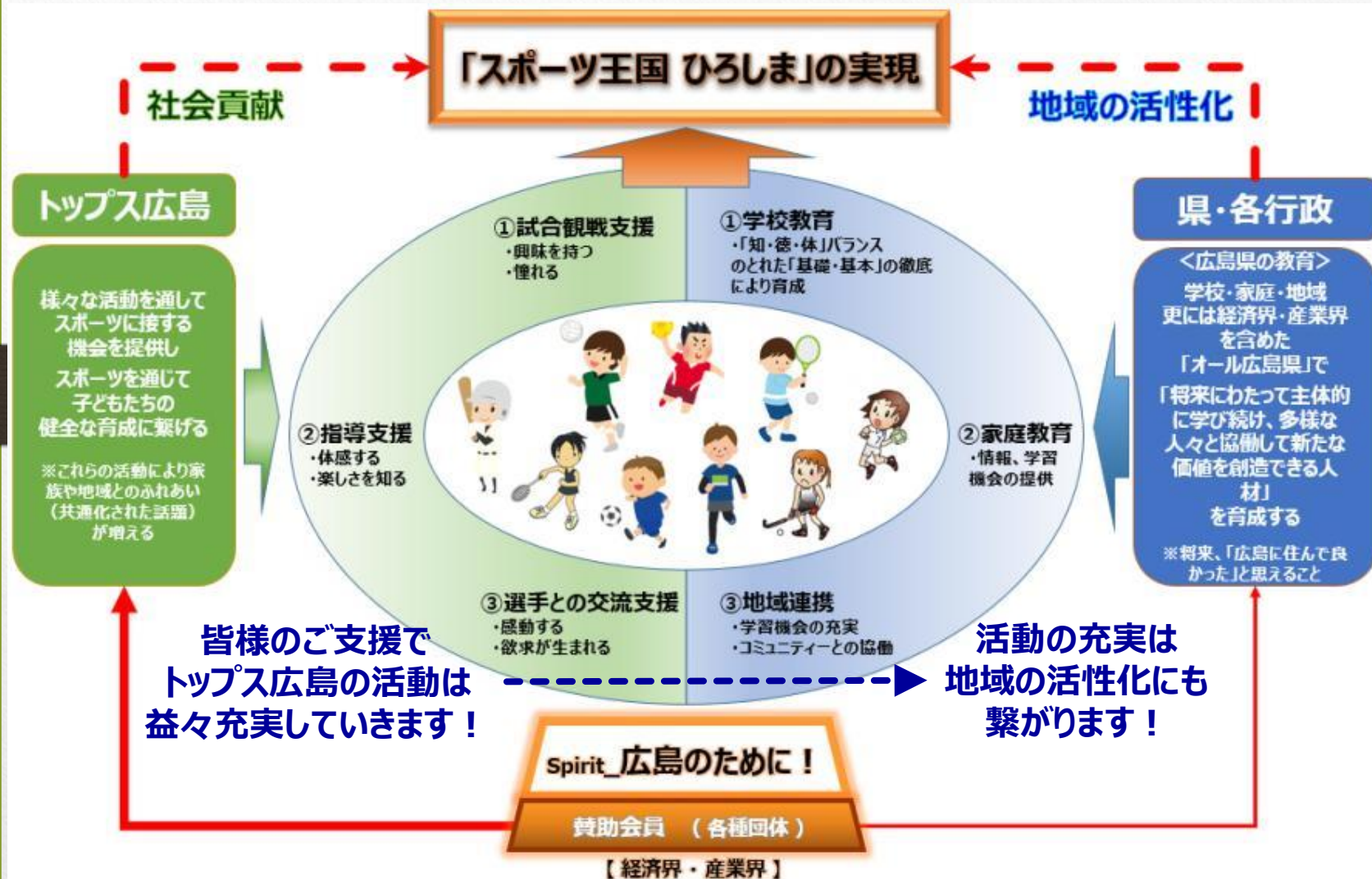
私たちは、この考えに基づき、

加盟チームの選手などと子供たちが直接触れ合い、
「子どもたちにスポーツの楽しさを伝える活動」や、
「競技力向上を目的としたスポーツ教室」など、

未来を担う子供たちへの活動を中心として、
スポーツを通じた社会貢献に寄与する

ことを目的としています

● 概念図



●トップス広島 活動内容【Doスポーツ活動】

- 主催：広島市教育委員会 ■ 協力：トップス広島
- 体育の授業に選手を派遣し、スポーツの楽しさや喜びを直接子どもたちに伝えます。

コカ・コーラレッドスパークス（2022年）



イズミメイプルレッズ



中国電力 陸上競技部



ワクナガレオリック



広島ガス バドミントン部



NTT西日本 ソフトテニス部



サンフレッチェ広島



JTサンダーズ広島（2022年）



広島東洋カープ



広島ドラゴンフライズ（2022年）



ヴィクトワール広島（安全教室）2021年



● 参考：D oスポーツ派遣校一覧（2001～2021年度）

	2001	2002	2003	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
	H13年度	H14年度	H15年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
サンフレッチェ 広島	6	13	10	16	24	14	18	18	13	19	13	18	15	15	13	0	6	12	7	0
JTサンダーズ 広島	6	7	7	9	7	7	9	12	9	9	6	6	12	15	30	19	19	14	0	0
ワクナガ レオリック (ハンドボール男子)	3	5	3	5	5	8	5	9	13	12	9	13	6	6	6	6	17	16	0	0
イズミ メイプルレッズ [☆] (ハンドボール女子)	2	2	1	6	11	8	9	6	7	8	8	12	15	12	4	11	10	8	0	0
広島ガス バドミントン部	－	3	1	4	6	8	10	5	2	5	2	10	8	5	6	9	8	17	0	0
NTT西日本 ソフトテニス部	－	－	－	－	4	2	2	1	2	1	1	1	2	2	2	5	3	4	3	0
中国電力 陸上競技部	－	－	－	－	3	2	4	4	5	6	2	3	4	4	4	5	6	5	3	0
コカ・コーラ レッドスパークス ホッケー部	－	－	－	－	－	－	－	3	5	4	4	6	4	6	3	6	4	4	0	0
広島東洋カープ [☆]	－	－	－	－	－	－	－	16	10	18	5	5	5	5	5	5	5	5	0	2
広島 ドラゴンフライズ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0
広島銀行 女子バスケット ボール部	10	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
学校数 年度別	27	40	22	40	60	49	57	74	66	82	50	74	71	70	73	66	78	85	13	2
累計	27	67	89	129	189	238	295	369	435	517	567	641	712	782	855	921	999	1,084	1,097	1,099

■ スポーツ教室の開催



NTT西日本・ソフトテニス教室



中国電力・陸上教室



コカ・コーラ・ホッケー教室



広島ガス・バドミントン教室



イズミメイプルレッズ・ハンドボール教室



JTサンダーズ広島・バレーボール教室

■ トップスポーツ観戦ラリー

(主催：広島市スポーツ協会/協力トップス広島)

トップス加盟チームの試合3or4競技観戦で応募！

2022-2023 season

トップスポーツ観戦ラリー

スマホでチームスタンプを取り込んで
豪華賞品をGETしよう!

★スタンプ3つで
サイン入りボールなどチーム関連賞品が抽選で当たる!

★スタンプ4つで
『トップス広島プレミア賞』
直筆サイン入りレプリカユニフォーム等が抽選で当たる!
※選手の名前可

広島東洋カープ 1名様
サンフレッチェ広島 1名様
JTサンダース広島 2名様

※上記各賞品のユニフォームはイメージです。色・細部等実物と異なる場合があります。

まずは登録!

スタンプ3つ
スタンプ4つ
★トップス広島プレミア賞★

詳しくは Webで! トップスポーツ観戦ラリー

主催：公益財団法人広島市スポーツ協会 / 広島市 / NPO 法人広島トップスポーツクラブネットワーク(トップス広島)

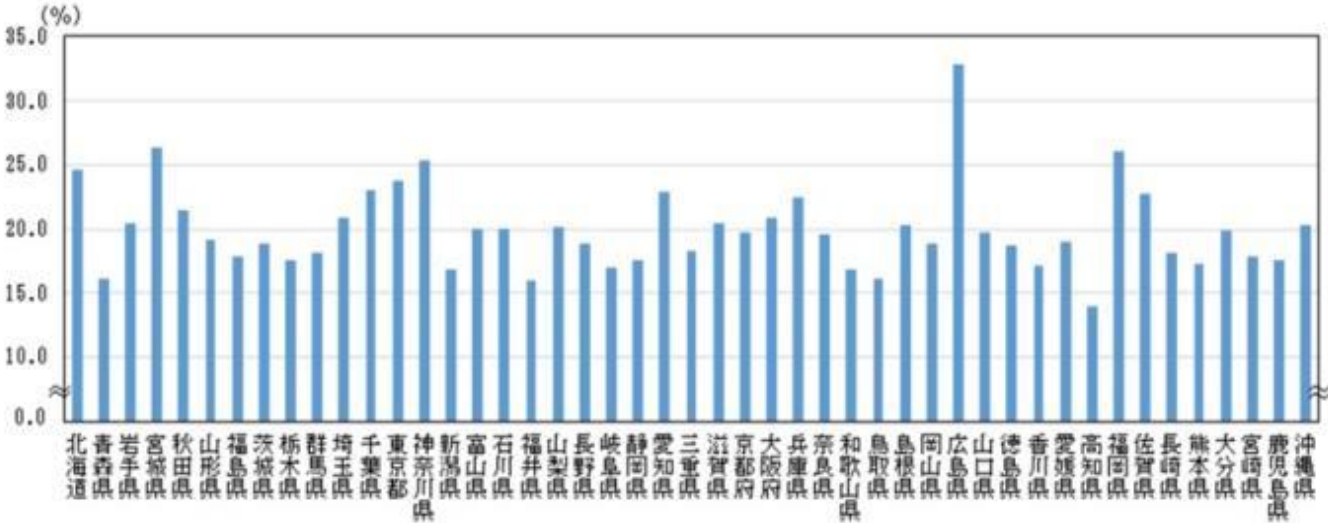
■ トップス広島 感謝祭 (2019年当時)

(主催：トップス広島/企画・運営：広島経済大学_スポーツによる地域活性化PJ)

小学生を対象に選手と一緒にミニゲームなどを体験!

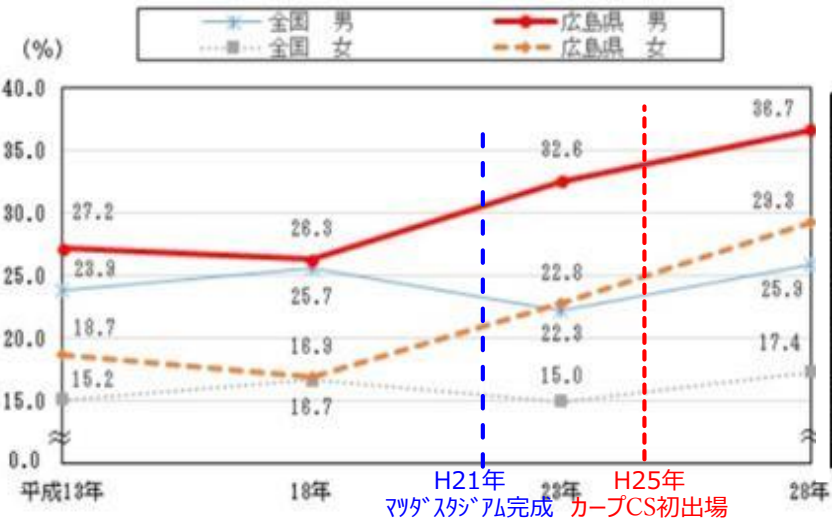


図3 「スポーツ観覧」の都道府県別行動者率（平成28年）



【参考】

図4 「スポーツ観覧」の男女別行動者率の推移（全国、広島県）（平成13年～28年）



「スポーツ観覧」の都道府県別行動者率の推移—上位10都道府県—（平成13年～28年）

平成13年			平成18年			平成23年			平成28年		
順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率	順位	都道府県	行動者率
	全国	19.4		全国	21.1		全国	18.6		全国	21.5
1	福岡県	24.9	1	福岡県	26.0	1	広島県	27.6	1	広島県	32.9
2	愛知県	23.9	2	宮城県	25.8	2	宮城県	24.6	2	宮城県	26.4
3	広島県	22.8	3	東京都	24.0	3	山口県	21.9	3	福岡県	26.1
4	東京都	22.0	4	愛知県	23.8	4	愛知県	21.7	4	神奈川県	25.3
5	宮城県	21.5	5	北海道	23.6	4	福岡県	21.7	5	北海道	24.6
5	埼玉県	21.5	5	佐賀県	23.6	6	北海道	21.5	6	東京都	23.8
7	千葉県	21.3	7	神奈川県	22.7	7	東京都	20.5	7	千葉県	23.0
8	神奈川県	20.6	8	兵庫県	22.2	8	兵庫県	20.2	8	愛知県	22.9
9	佐賀県	20.4	9	千葉県	22.1	9	佐賀県	19.5	9	佐賀県	22.7
10	岐阜県	20.1	10	大分県	22.0	10	山梨県	18.9	10	兵庫県	22.5

（注）「スポーツ観覧」には、テレビ・スマートフォン・パソコンなどによるものは除く。 出展：統計局トピックNo.104

スポーツを通じた 地域の活性化について

■ 地域活性化とは（一般論）

地域がそれぞれの地域の経済や社会、文化などの動きを活発化させたり、地域の人々の意欲を向上させたりすることで、地域を維持発展させること

■ スポーツによる地域活性化の目指すべき方向と現状

- 地方都市にも関わらず、広島には数多くのトップチームが存在…「広島の財産」
- この財産を今後も存続させつつ、地域の人々の意欲向上による地域の維持発展に寄与する事を目指すべきでは…。（経済効果だけじゃないんじゃないの？）
- 一方、東京オリンピックに**7人の代表**を輩出した**コカ・コーラレッドスパークス**ホッケー部や、
杭州アジア大会（来年に延期）のソフトテニス**日本代表5名の内、4名**を輩出した**NTT西日本ソフトテニス部**など、
広島在住の方でも存在を知らない方も多いのでは…。
- 他にも**広島ガスバドミントン部**や**イズミメイプルレッズ**、**ワクナガレオリック**なども、どれだけの方が知っているか…。

でもこれが現状！



2022.6.15

女子ホッケー日本代表さくらジャパン ワールドカップメンバー選出のお知らせ

■ スポーツによる地域活性化を実現するための方策（案）

- チームの拠点（或はメイン会場がある）を管轄する区（行政）が、これまで以上にそのチームを支援・応援する！
- 具体的には、区役所内でのPR強化に加え、地域住民への観戦促進や応援団の派遣等を通して「地元チーム」として地域住民を巻き込む



- また、チーム側は試合を見てもらうだけでなく、（試合や練習の兼合いはあるものの）地域イベントへの参加などを通して、地域の方々との交流を通して絆を深める
- その結果、地域の方々の“私たちのチーム”意識が芽生え、地域の一体感が醸成され、チームの話題をコミュニケーションの核として地域が元気になり、活気が生まれ、地域の維持・発展に繋がる



✓ **余談ですが**・・・世代を超えて共感・共有できるコンテンツ。それが「スポーツ」！

- 鹿島アントラーズのホームタウン、鹿嶋市は、若者だけでなく、子どもから高齢者の方まで男女を問わずアントラーズを応援し、「街がとっても元気になった」そうです！
- 鹿嶋市はサッカーだけではなく、広島には多くのチームがあります！
→ 伸びしろしかないですね！！



- コロナ前、マツダスタジアムの来場者が多かったのは、強かっただけでなく、「子ども＆親＆祖父母」の
三世代が楽しめるボールパーク・コンセプト
こそが、本当の理由だと思います
(カープ女子だけじゃないんです)
- カープは全県区、いや全国区で既に確立！
- 地域を主語に取り組めば、既存の多くのチーム、そして地域（区/小商圈）も、もっともっと元気になれる余地があるのでは！！



■ トップス広島加盟11チームのホーム区（案）※但しカープを除く

- 中区…サンフレッチェ広島（2024年を見据え）
中国電力陸上競技部（中電本社＆駅伝）
NTT西日本ソフトテニス部（翔洋テニスコート）
- 南区…JTサンダース広島（猫田記念体育館）
広島ガスバドミントン部（広ガス本社）
- 東区…イズミメイプルレッズ（イズミ本社＆東区SC）
ワクナガレオリック（東区SC）
- 西区…広島ドラゴンフライズ（広島サンプラザ）
ヴィクトワール広島（商工センターレース）
- 安佐南区・安佐北区…
コカ・コーラレッドスパークスホッケー部（広域公園＆クラブハウス）
- 安芸区…
サンフレッチェ広島（前身のマツダサッカー部の拠点_府中町に隣接）
- 佐伯区…
広島ドラゴンフライズ（クラブハウス＆体育館拠点の廿日市市に隣接）

